

教 務 関 係 等

1. 履 修

専門教育科目の履修には、教養基礎教育科目のような受講手続及び受講計画は不要であるが、授業時間割表に従って各学年指定の授業を受講する。

授業時間は次のとおりである。（1年間固定されていて季節による変更はない。）

1～ 2時限	8：50	～	10：10
3～ 4時限	10：20	～	11：40
5～ 6時限	12：50	～	14：10
7～ 8時限	14：20	～	15：40
9～ 10時限	15：50	～	17：10

2. 試 験

試験は、本学部規程及び本学部試験内規により実施する。

各科目とも講義時間の3分の2以上出席し、かつ所定の実習を終えた者でなければ受験資格がみとめられない。

なお、親族の葬儀や学校保健安全法施行規則に規定する感染症、その他やむを得ない理由により試験を欠席する場合の取扱いについては、秋田大学医学部医学科における授業の欠席取り扱い申し合わせに準ずる。

3. 試験における不正行為

試験において不正行為を行うことは学生の本分に反する重大な違背行為である。試験に際し不正行為を行った者については、教養基礎教育科目と専門教育科目の区分を問わず、当該学期に履修した全ての科目について成績評価を行わないこととし、所属する学部の学部長から厳重注意を行う。また、不正行為の内容によっては懲戒の対象とする場合がある。（秋田大学教養教育科目及び基礎教育科目の成績評価に関する規程・第8条及び筆記試験実施における不正行為の取扱いに関わるガイドライン）

○ 不正行為の定義

次のことを不正行為とみなす（ただし、事前に許可された物品の使用等は除く）。

- ① 受験科目の内容を記入した物品を使用又は身の回りに所持する。
- ② 机や身体等に不正な書き込みをする。
- ③ 教科書・参考書・ノート・プリントを使用又は身の回りに所持する。
- ④ 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・電子辞書・電卓等の電子機器類を使用又は身の回りに所持する。
- ⑤ 他人の答案を筆写する、または筆写させる（周囲に見えるように答案や姿勢をずらすことを含む）。
- ⑥ 私語・動作等によって不正な連絡をする。
- ⑦ 他人の答案用紙と交換する。
- ⑧ 本人以外の者が受験する。
- ⑨ その他、上記に準じる行為及び成績評価や試験実施に支障が生じる行為。

4. 進 級

進級できる条件は、次のとおりである。

- ① 1年次において、教養基礎教育科目履修基準及び別表第2に定める当該年次の専門教育科目履修基準を満たし、かつ、統一試験に合格しなければ、同表に定める2年次の専門教育科目を履修することができない。
- ② 2年次において、別表第2に定める当該年次の専門教育科目履修基準を満たし、かつ、統一試験に合格しなければ、同表に定める3年次の専門教育科目を履修することができない。
- ③ 3年次において、別表第2に定める当該年次の専門教育科目履修基準を満たし、かつ、統一試験に合格しなければ、同表に定める4年次の専門教育科目を履修することができない。
- ④ 4年次において、別表第2に定める臨床医学Ⅲの科目、医療・社会・行動科学Ⅳの科目及び選択科目を修得し、かつ、統一試験、OSCE及びCBT（以下この号において「統一試験等」という。）に合格しなければ、同表に定める臨床医学Ⅳの科目を履修することができない。また、臨床医学Ⅳの科目を修得しなければ、5年次の専門教育科目を履修することができない。ただし、統一試験等に合格した後に、休学等により留年となった場合は、臨床医学Ⅳの未履修科目を修得すれば、5年次専門教育科目の履修要件を満たすものとする。
- ⑤ 5年次において、別表第2に定める臨床医学Ⅴの科目を修得しなければ、臨床Ⅵを修得することができない。また、臨床医学Ⅵの科目を修得しなければ、6年次の専門教育科目を履修することができない。
- ⑥ 6年次において、別表第2に定める臨床医学Ⅶの科目を修得しなければ、卒業試験（OSCEを含む）を受けることができない。

5. 卒 業

6年次における卒業試験、OSCEに合格し、卒業の認定をされた者に対しては、学位記を授与し、「学士（医学）」の学位を授与する。しかし、これだけでは医療業務に従事することはできない。

「医師国家試験」に合格し、医師免許を取得して初めて医師となる。

秋田大学医学部医学科における授業の欠席取扱い申し合わせ

(趣旨)

秋田大学医学部医学科の学生が親族の葬儀や学校保健安全法施行規則に規定する感染症、その他やむを得ない理由により授業を欠席する場合の取扱いについて、以下のとおり定めるものとする。

第1 本学は公欠の制度はなく、いかなる理由による欠席でも公に出席として取り扱うことはできないが、正当な理由による欠席として認められ、補講・補習・レポート課題を課すなど欠席の補填措置が行われた場合は欠席数に加算しない。

第2 欠席の正当な理由として認められる事項

欠席の正当な理由として認められるのは次の事項とする。

- ①親族の死亡（会葬通知、礼状等の写しを添付）
（親族に応じ連続する次の日数）
 - ・父母，配偶者，子：7日以内
 - ・兄弟姉妹，祖父母：3日以内
 - ・おじ又はおば：1日
- ②災害の被災，災害等による交通機関の遮断（遅延証明書，事故証明書などを添付）
- ③負傷又は疾病（医療機関の領収書，医師の診断書，理由書などを添付）
- ④学校保健安全法施行規則第18条に規定する感染症の罹患（医師の診断書を添付）
- ⑤裁判員としての職務に従事するなど法令に基づく場合（証明書類等を添付）
- ⑥国際大会，全国大会，東日本医学生体育大会，北日本医学生体育大会の出場（大会に選手登録されている場合のみが対象，実施要項，選手登録されていることを証明する書類等を添付）
- ⑦学会等の学術発表（開催日時，発表者等が明記された書類を添付）
- ⑧その他，医学部長が必要と認めた場合（適宜，証明書類等を添付）

第3 欠席届の作成・確認・提出

上記の正当な理由による欠席に対し，学生は該当する授業の担当教員に相談した後に，欠席届を作成し，①～⑤の事項の場合は学年担任（学務委員），⑥の事項では課外活動団体顧問教員等，⑦の事項では学術発表の指導教授等が確認して署名・押印した後，学務課に提出する。学務課は欠席届の写しを学務委員長に送り，学務委員長が正当と判断した場合には，医学部長の承認を得て，医学部長名にて学生が欠席した授業の担当教員へ欠席届の写しを送付するとともに，配慮をお願いする。欠席届の写しを受け取った授業の担当教員は，当該学生に対し補講・補習・レポート課題を課すこと等ができる。

第4 正当な理由で欠席した学生への配慮

補講・補習・レポート課題を課すこと等，欠席の補填措置が行われた場合は，欠席数に加算しない。

専門教育科目履修基準

別表第2 (医学科)

区分	分類	授業科目名	履修年次	単位数	備考		
必修科目	基礎医学Ⅰ	細胞の構成と機能Ⅰ	1年次	0.5			
		生体物質の代謝Ⅰ		0.5			
	基礎医学Ⅱ	細胞の構成と機能Ⅱ		0.5			
		生体物質の代謝Ⅱ		1			
		人体解剖学入門		0.5			
		個体の発生		1			
		個体・細胞の分子生化学		1			
		骨学実習		0.5			
	医療・社会・行動科学Ⅰ	医療行動科学		2		3	演習を含む
	基礎医学Ⅲ	個体の構成		2年次		2	
		組織学				1	
		臓器の機能Ⅰ				4	
		人体解剖学実習				6	
	基礎医学Ⅳ	組織学実習				2	
		臓器の機能Ⅱ				1	
		生体と微生物				1	
免疫と生体防御		1					
生体と薬物		2					
生体と放射線・電磁波・超音波		0.5					
原因と病態		3					
生体機能学実習	2						
医療・社会・行動科学Ⅱ	感染症・生体防御学実習	2					
	病理学実習	1					
	環境と健康	1					
研究配属	医の倫理と原則	1					
	地域医療・コミュニケーションとチーム医療	1					
研究配属	研究配属	6					
臨床医学Ⅰ	循環器	3年次	3				
	呼吸器		2				
	消化器		3				
	加齢と老化		0.5				
	内分泌・栄養・代謝		2				
臨床医学Ⅱ	神経		3				
	運動器 (筋骨格)		2				
	血液・造血器・リンパ		2				
	リハビリテーション		1				
	乳房		0.5				
	女性生殖器		1				
	免疫・アレルギー疾患・膠原病		1				
	腫瘍		0.5				
	妊娠と分娩		1				
	成長と発達		2				
	腎		1				
尿路・男性生殖器	1						
耳鼻・咽喉・口腔	1						
放射線診断と治療	1						
医療・社会・行動科学Ⅲ	疫学と予防医学	1					
	生活習慣病と臨床研究	1					
	保健と福祉の制度	1					
	社会医学実習	1					
臨床医学Ⅲ	感染症・感染防御	1					
	皮膚	1					
	眼・視覚	1					
	麻酔	0.5					
	薬物治療の基本原理	1					
	外科治療と周術期管理	0.5					
救急疾患	0.5						
物理・化学的因子による疾患	0.5						

		基本的診療技能 総合診療・臨床検査 精神	4年次	4 1 2	
	医療・社会・行動科学 IV	診療情報 医療における安全性確保 人の死・死と法		0.5 0.5 1	
	臨床医学 IV	医学医療総合講義 I 臨床実習 I		2 20	
	臨床医学 V	医学医療総合講義 II 臨床実習 II	5年次	2 14	
	臨床医学 VI	臨床実習 III		26	
	臨床医学 VII	臨床実習 IV	6年次	14	
		小 計		173.5	
区分	分類	授業科目	履修年次	単位数	備考
選 目	基礎 医学 アド バン ス コー ス	細胞生物学	2年次	1	3
		衛生学・公衆衛生学		1	
生体防御学		1			
医学教育学 I		1			
器官・統合生理学		1			
微生物学		1			
細胞生理学		1			
病理学 I		1			
病理学 II		1			
分子機能学・代謝機能学		1			
形態解析学・器官構造学		1			
医療情報学		1			
情報制御学・実験治療学		1			
医学教育学 II		1			
分子生化学		1			
臨 床 医 学 アド バン ス コー ス	歯科口腔外科学	4年次	0.5	1	
	整形外科学		0.5		
	心臓血管外科学		0.5		
	救急・集中治療医学		0.5		
	消化器外科学・消化器内科学・食道外科学		1		
	血液・腎臓・膠原病内科学		0.5		
	眼科学		0.5		
	放射線医学		0.5		
	胸部外科学 I		0.5		
	精神科学		0.5		
	胸部外科学 II		0.5		
	皮膚科学・形成外科学		0.5		
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学		0.5		
	小児外科学		0.5		
	総合診療・検査診断学		0.5		
	脳神経外科学		0.5		
	腎泌尿器科学		0.5		
	麻酔・蘇生・疼痛管理学		0.5		
	産婦人科学		0.5		
	代謝・内分泌内科学		0.5		
小児科学	0.5				
循環器内科学	0.5				
呼吸器内科学	0.5				
臨床腫瘍学	0.5				
リハビリテーション	0.5				
	小 計		4		
	合 計			177.5	

医学部医学科

医学部長 羽 瀧 友 則

講座	職 名	氏 名	学内電話	研究室
基礎医学	教授	板 東 良 雄	6053	基礎医学研究棟
	教授	田 中 正 光	6077	
	教授	石 井 聡 輝	6089	
	教授	後 藤 明 輝	6062	
	教授	大 森 明 泰 文	6060	
	教授	長谷川 仁 志	6097	
	教授	八月朔日 泰和	6056	
	教授	野 村 恭 子	6086	
	教授	齋 藤 康 太	6065	
	教授	海老原 昌 敬	6080	
	教授	三 浦 昌 朋	6310	
	教授	沼 田 朋 大	6272	
	准教授	栗 山 正	6078	
	教授	ウッド ドナルド コールマン	6244	
	教授	鈴 木 良 地	6054	
	教授	片 平 昌 幸	6095	
	教授	田 頭 秀 章	6073	
	講 師	吉 田 誠 恭	6064	
	教授	安 田 大 洋	6090	
	教授	岡 本 大 洋	6070	
	助 教	周 川 明 究	6260	
	教授	吉 川 幸 央	6058	
	教授	小 泉 幸 輔	6075	
	教授	高須賀 俊 真	6079	
	教授	大 谷 真 紀	6093	
	教授	伊 藤 友 剛	6078	
	教授	鮎 川 友 紀	6237	
	教授	ヨン キム	6466	
	教授	フォン ロザリン	6055	
	教授	明 石 英 雄	6067	
	教授	前 田 深 春	6075	
	教授	安 健 博	6075	
	教授	馬 越 健 信	6064	
教授	立 松 惠 恵	6079		
教授	佐 藤 かお理	6072		
教授	山 崎 貞 一 郎	3260		
教授	鄭 松 伊	6087		
教授	荒 川 将 志	6061		
教授	鈴 木 麻 弥	6067		

講座	職 名	氏 名	学内電話	研究室
臨床医学	教授	柴 田 浩 行	6262	臨床医学研究棟
	教授	三 島 和 夫	6122	
	教授	羽 瀧 友 則	6156	
	教授	高 橋 勉 弘	6159	
	教授	寺 田 幸 弘	6163	
	教授	南 谷 佳 弘	6132	
	教授	清 水 宏 明	6140	
	教授	高 橋 直 人	6115	
	教授	中 永 士 明	6185	
	教授	飯 島 克 則	6573	
	教授	山 田 武 千 代	6168	
	教授	渡 邊 博 之	6110	
	教授	中 山 勝 敏	6436	
	教授	河 野 通 浩	6153	
	教授	岩 瀬 剛 俊	6167	
	教授	新 脇 山 幸 祐	6175	
	教授	脇 宮 腰 木 尚 典	6779	
	教授	植 有 森 重 淳	6145	
	教授	森 後 菜 緒	6209	
	准教授	後 藤 隆 子	6123	
	教授	打 野 宇 行	6179	
	教授	打 野 学 朋	6102	
	教授	角 浜 孝 行	6126	
	教授	鈴 木 真 輔	6159	
	教授	藤 田 浩 樹	6135	
	教授	奥 山 浩 学	6171	
	教授	今 井 一 博	6769	
	教授	水 野 大 弘	6132	
	教授	成 岡 吉 伸	6143	
	教授	成 清 水 大 郎	6116	
	教授	守 守 由 大	6156	
	教授	大 佐 賀 敦	6163	
	特任准教授	佐 藤 一 洋	6209	
講 師	佐 藤 一 雄	6422		
教授	竹 田 正 秀	6110		
教授	和 田 優 貴	6132		
教授	竹 島 正 浩	6179		
教授	池 田 正 浩	6122		
教授	野 口 篤 翔	6116		
教授	野 口 篤 子	6159		

講座	職名	氏名	学内電話	研究室
臨床医学	助教	山浦 玄 武	6135	臨床医学研究棟
	〃	加藤 真 紀	6153	
	〃	佐藤 雄 大	3479	
	〃	黄 明 国	6156	
	〃	小山 泉 恍	6171	
	〃	山本 夏 子	6175	
	〃	阿部 ゆ き	6126	
	〃	木島 泰 明	6148	
	〃	松田 雅 純	6179	
	〃	鈴木 智 人	6110	
	〃	椎名 和 弘	6171	
	〃	下平 陽 介	6104	
	〃	福田 耕 二	6261	
	〃	佐藤 和 奏	6110	
	〃	今西 彩 彩	6122	
	〃	山下 鷹 也	6116	
	〃	高橋 佑 介	6140	
	〃	小高 玉 早穂子	6175	
	〃	高木 倫 子	6179	
	〃	細谷 倫 子	6122	
	〃	南 慎 一郎	6104	
	〃	嘉島 相 輝	6156	
	〃	牧野 健 一	6163	
	〃	佐藤 輝 紀	6110	
	〃	渡部 亮	6143	
	〃	嵯峨 希 子	6209	
	〃	佐藤 佳 澄	6185	
〃	華園 晃	6104		
〃	長岐 雄 志	6132		
〃	和田 卓 也	6135		
〃	木村 竜 太	6148		
〃	野口 奈津子	6153		
〃	小野寺 洋 平	6163		
〃	工藤 絵 里奈	6140		

診療科	職 名	氏 名
第一内科	講 師	菅 原 正 伯
	"	小 泉 重 仁
	助 教	高 橋 健 一
	"	千 葉 充
第二内科	助 教	寺 田 健
	"	高 木 祐 介
	"	岩 川 英 弘
第三内科	助 教	小 林 敬 宏
	"	齋 藤 雅 也
	"	阿 部 史 人
	"	齋 藤 綾 乃
老年科	講 師	森 井 宰
第一外科	講 師	渡 邊 剛
	助 教	中 川 康 彦
第二外科	講 師	寺 田 かおり
	"	高 嶋 祉之具
	助 教	脇 田 晃 行
心臓血管外科	講 師	高 木 大 地
	助 教	桐 生 健 太郎
	講 師	高 橋 和 孝
脳神経外科	助 教	高 富 樫 俊 太郎
	助 教	森 井 真 也 子
小児外科	講 師	矢 野 道 広
	"	高 橋 郁 子
	助 教	田 村 啓 成
産科婦人科	講 師	安 達 裕 行
	"	三 浦 広 志
	助 教	白 澤 弘 光
精神科	助 教	藤 嶋 明 子
	"	菅 原 多 恵
	"	伊 藤 結 生
	"	吉 沢 和 久
整形外科	助 教	馬 越 秋 瀬
	"	小 笠 原 正 弥
	講 師	野 坂 光 司
	助 教	永 澤 博 幸
皮膚科	"	土 江 博 幸
	"	齊 藤 英 知
	助 教	手 塚 崇 文
"	山 川 岳 洋	
"	能 登 舞	
"	豊 嶋 あ や	

診療科	職 名	氏 名
泌尿器科	講 師	沼 倉 一 幸
	助 教	奈 良 健 平
	"	山 本 竜 平
耳鼻咽喉科	講 師	川 寄 洋 平
	助 教	飯 川 延 子
	助 教	大 谷 隆 浩
放射線科	"	今 野 素 子
	"	戸 沢 智 樹
	助 教	安 部 恭 子
麻 酔 科	"	佐 藤 浩 司
	"	吉 本 正 志
	"	中 島 麻 衣 子
リハビリテーション科	助 教	工 藤 大 輔
腫瘍内科	助 教	島 津 和 弘
	"	吉 田 泰 一
歯科口腔外科	准教授	福 田 雅 幸
	講 師	高 野 裕 史
	助 教	五十嵐 秀 光
	"	今 野 泰 典
中央検査部	助 教	福 地 峰 世
中央放射線部	助 教	藤 岡 優 樹
集中治療部	助 教	熊 谷 聡
高度救命救急センター	助 教	堀 越 雄 太
輸 血 部	講 師	白 幡 毅 士
血液浄化療法部	准教授	奈 良 美 保
周産母子センター	准教授	齋 藤 満
病 理 部	准教授	熊 澤 由 紀 代
臨床研究支援センター	講 師	南 條 博
肝疾患相談センター	講 師	北 舘 明 宏
総合臨床教育研修センター	特任助教	藤 山 信 弘
総合診療医センター	特任講師	佐 藤 亘
	講 師	岡 崎 三 枝 子
	特任助教	福 田 翔 太
	"	渡 邊 健 太
総合診療医センター	"	伊 藤 誠 人
	"	小 林 五 十 鈴
	特任助教	北 村 俊 晴
	"	平 澤 暢 史
薬 剤 部	講 師	佐々木 智 子
医療安全管理部	准教授	赤 嶺 由 美 子
感染制御部	准教授	木 村 哲 生
	准教授	嵯 峨 知 生

講義室設備状況

2023年3月現在

教室	収容定員 (試験時)	マイク設備	ビデオ設備等	スクリーン
基礎棟 第1講義室	178 (118)	ワイヤレス 3 ピンマイク 1	・液晶プロジェクター ・Blu-ray・DVD・CD・SD・USB 対応 マルチプレイヤー	正面 1 テレビモニター 左右各1台
基礎棟 第2講義室	220 (137)	ワイヤレス 3 ピンマイク 1	・液晶プロジェクター ・Blu-ray・DVD・CD・SD・USB 対応 マルチプレイヤー	正面 1
医学系研究棟 総2講義室	120 (60)	ワイヤレス 3 ピンマイク 1	・液晶プロジェクター ・Blu-ray・DVD・CD・SD・USB 対応 マルチプレイヤー	正面 1
医学系研究棟 総5講義室	84 (48)	ワイヤレス 3 ピンマイク 1	・液晶プロジェクター ・Blu-ray・DVD・CD・SD・USB 対応 マルチプレイヤー	正面 1 テレビモニター 右側1台
医学系研究棟 総6講義室	240 (150)	ワイヤレス 3 ピンマイク 1	・液晶プロジェクター ・Blu-ray・DVD・CD・SD・USB 対応 マルチプレイヤー	正面 1 テレビモニター 右側1台
附属病院2階 多目的室	270 (180)	ワイヤレス 4 ピンマイク 1	・液晶プロジェクター ・DVD プレイヤー	正面 1 テレビモニター 左右各1台